

√ 三浦太鼓店 創業 150 周年



春のさわやか号

こんにちは(^^)しほです。4月に入り、春の香りが漂うころとなりました。

4月といえば別れと出逢い、色々なドラマが行き交う季節…新たなスタートがきれる、

そんな特別な季節でもあると思います(^^)

そんな中…あ、あれ?表紙に見覚えのないフェイスが!!!?お気付きになられましたか?

そうです。三浦太鼓店にも今年の4月、素敵な出逢いがありました(^^)

気になる方(笑)是非是非、ページの続きをご覧ください(^^)

本年度もどうぞ宜しくお願い致します。

和太鼓はいきている

~伝統を守り、伝統を創る~

太鼓店新聞

vol. 9 2015 年



伝統を守り

三海太鼓店創業150周年記念事業50kmウォーク!

こんにちは、六代目彌市です(^^) 1865年創業の三浦太鼓店は今年創業150周年!

150年企業は全国に約10,000社あり200年企業は全国に約3,000社。次の時代を目指すということは、 単に長く続けるという事ではなく激動の時代を創造革新し続けるという精神。

50年先、100年先に受け継がれる企業精神を養いたい! そう思って企画したのが 50キロウォークです(^^)/ 発案した当初は、自分達だけで歩こうと思っていたこの企画ですが、公募してみたら何と 58名もの参加者が! 遠くは群馬県、そして最高年齢 77歳の参加者の方々に集まっていただく事ができました(^^)/ 旅のルートは、今年顕彰 400年の地元岡崎生誕の徳川家康公ゆかりの寺院を巡り、開運・必勝祈願をしながら、三浦太鼓店初代のルーツである豊田市長興寺から寺部を回って帰るという道のり。 今回私は七代目!?となる小学5年生の長男と歩くと決めました!

参加者の方々それぞれの50キロという目標

出発は朝 6:00 岡崎城! 一般的な大人が歩くスピードである時速 4 キロのペースで歩ききっても約 12 時間 30 分の道のり^^;

人一倍小さい身体で生まれた長男は、今でも学年一小さな身体なのですが、 コツコツとここまでいろんなことに挑戦し、そして自らの足でいろんな事を 実現してきた姿を見ていて、ああこの子ならいけるかもなと感じていました。





もちろん三浦太鼓店社員は全員参加なので、五代目親父も挑戦(^^)/ 今年還暦の老体にムチ打ってのチャレンジです!

私たちに 50 キロという目的があるように、みなさんそれぞれいろんな想いで参加くださいました。結婚を直前に控えたカップル、70 歳を過ぎてなお自分の限界に挑戦し続ける方、50 キロウォークではなく、50 キロをランニングで走破された方(笑)何も知らずにこの企画に巻き込まれた人などなど・・・

それぞれに50キロというドラマがありました(^^)

総勢参加 58 名中、17 名が途中リタイヤし、想像以上の過酷な道のりに 脱落者続出でしたがトップは出発から 9 時間 25 分という速さで到達! その時点で私と息子は最後尾、まだ残り 16 キロありました^^; キツイか?あきらめるか?の投げかけに、キツイけど大丈夫という強い意志。 普段ほとんど家にいない私が、息子と一緒にこの時間を共有できたことだけでも 感謝。そして出発から 13 時間 30 分、夜の 19 時 30 分見事達成(泣)





本当に過酷な道のりを遺成し、改めて感じたこと

その先にいきたければ自分の足で決断し、自分の足で一歩を出す。 それ以外になかったです。

その積み重ねられた小さな一歩が次の世界に出会わせてくれる。 50 キロ達成できた人もそうでなかった人も、それぞれに 50 キロ という感動のドラマがありました! また今回の企画にあたり本当に 多くの方々にご支援ご協力をいただけましたこと改めて感謝の想いで いっぱいです。この気持ちを忘れず、皆様と共にまた新たな 50 年の 歴史を刻みたいと願っています。



4月から三浦太鼓店に新しい顔が増えました!!

初めまして!!

この4月から三浦太鼓店で働くことになりました、日置 貴也です。 高校卒業したばかりということで今は18歳です。

出身は岐阜県岐阜市です。岐阜からだと遠いので、

今は岡崎で一人暮らしをしています。岡崎へ来て道に迷ったり、 自分でご飯を作ったりなにもかも初めてのことばかりで 戸惑っていました。今もまだわからないことばかりです。(>_<) でも、社長や社員の皆さんにたくさん助けてもらい、とても楽しい 社会人のスタートが迎えれたなと思っています。

小之心镇加马の"瞳机"





僕は子供の頃からものづくりが好きで職人という仕事に憧れを持っていました。機械ではできない作業をしたり、自分の感覚を頼りに仕事をする姿に僕は特別感を抱いてました。

高校では太鼓部に入部し、体に響き渡る音、先輩方の演奏を聴いて一気に 太鼓が大好きになりました。そんな大好きな太鼓を作ってみたいと 思うようになり、顧問の先生に相談し、三浦太鼓店を勧めてもらいました。 そして今、三浦太鼓店と出会い働くことができています。

动容髓の喜颂顔が見たり!!

仕事を始めてからまだ数日しか経ってないですが、多くのことを 学ぶことができて毎日が勉強です。太鼓を作る中でたいへんな 作業がいくつもあります。ですが、お客様に喜んでもらえるものを 作るため努力を重ねて行きたいです。

先日行われた50キロウォークを終えて!

50 キロという未知の距離を歩くことになり、始めは本当に歩けるか不安でいっぱいでした。でも、スタートしてからはもうやるしかない!絶対完歩するという気持ちに変わり、何度も自分に言い聞かせて歩き続けました。

11 時間半かけてなんとかゴールすることができ、支えてくれた多くのスタッフの皆さんに感謝でいっぱいです。



50 キロを歩いたことで挑戦することの大切さや最後まで諦めない強い心を持つことができました。 この気持ちを忘れないでこれからの生活に活かしていきたいです。

今年で創業 150 周年。三浦太鼓店で太鼓づくりができることに感謝し、元気いっぱい仕事に励みたいと思います!! こんな僕ですがどうぞよろしくお願いします!

太鼓づくりvol.8

쪸

YOBI&BACHITTO

こんにち、三浦史帆です(^_^) 思い立ったらすぐ行動!!! 六代目のコレクションまた1つ増えました(^^) YOBI☆BACHITTO(よびばちっと) YOBI☆BACHITTO!!!????ヽ(^o^)ノ なんだなんだ??????





YOBI★BACHITTO

ここ数年個人で所有されることが多くなった担ぎ桶太鼓。 MY 太鼓である以上オリジナリティーをと、これまで様々な カスタム桶太鼓を形にしてきました。自分だけの太鼓 だからこそ、長くきれいに使いたいものですね (^^)

まず、担ぎ桶太鼓は据え置の太鼓とは違い、 常に自分についてまわる楽器。 これまで桶太鼓に備えておく予備のばちは、 調べ(ロープ)に挟むしか方法はありませんでした。 しかしこれでは大切な太鼓に傷が付いてしまう・・・ そこで登場したのが~~~ヽ(^o^)ノ そうです!! その名も YOBI☆BACHITTO(よびばちっと) 予備のばちをバチッとスタイリッシュに止めちゃいます!!







新商品はいつも自分が欲しいもの!

これまでにもいろいろな商品を生み出してきましたが、いつも商品につながる大きなエネルギーになっていたもの、それこそが自分の欲しいものをつくるというもの。
太鼓打ちがつくる三浦の太鼓。 だからこそわかる打ち手の気持ち、そして細かいところまでとことんこだわります!素材は本革。調べ(ロープ)の色と合わせてコーディネートできる様、カラーも10色をご用意!そして、私たちの大切にしているもう一つのこだわりポイント(^_^)新商品ができると必ず行う商品名会議。今回のネーミング時間5分。ネーミングのコツも大分掴めて来た今日この頃(笑)自分の欲しいものをつくるという大きなエネルギーでこれからも皆様に幸せをお届けできる商品を生み出していきます。

伝統を創る

"守り、創造する" これこそ企業が永続するために必要なこと

こんにちは、六代目彌市です(^^)/

150周年というこの記念すべき年に大変名誉ある称号を与えていただく事ができました。 『愛知ブランド企業』

ものづくり王国と言われる愛知県では、県内製造業の実力を広く 国内外にアピールし、愛知のものづくりを世界的ブランドへと 展開するため、県内の優れたものづくり企業を「愛知ブランド企業」 として認定しています。2015年度の愛知ブランド企業として めでたく当店が認定をいただく事が出来ました!



小公 (口经次)



具体的に評価いただいたのは、『チャラボコ太鼓』に使用される特殊な太鼓、この辺りでは、"小〆" (コジメ)、"コンコロ太鼓" と呼びますが、地域伝統の祭礼で使われる太鼓の製造技術に対してと、伝統を継承する一方であらたな時代に対する新商品開発力!この2つの点を評価いただきました。まさしく、私たちが日々掲げる理念『伝統を守り、伝統を創る』というこの姿勢が具体的に認められ大変うれしく思っております!

改めて考える"伝統"の意味

日々、"伝統"に触れることができるありがたい仕事に幸せを感じておりますが、"伝統"ってなんだろうなぁと考えさせられる場面によく出会います。たった一つの事ではなくて、たくさんの要素が絡み合ってできているのが"伝統"だと思いますが、その中でも大切な要素の一つとして私が感じるのは"信用"です。日本には数多くの老舗と呼ばれる企業があります。

そんな老舗と呼ばれる企業というのは、きっと "信用"をきちんと受け継ぎ、次の世代へとつなげてこられた 企業なんじゃないかなって・・・。もちろん、技術革新、発展や進化も必要不可欠な要素。でも、根っこに 安心や安全、お客様や地域との "信用や信頼" がなければ企業として続けることは難しいと感じます。 厳しい時代、紆余曲折あっても 150 年、今の時代に受け継いでこられた事に本当に感謝の想いと同時に、 受け継がれたその "信用"を私も次の世代へしっかりと受け渡すことができるまで全うしたいと思っています。

偶然体の加速命体の加!?



また今回の受賞で驚いたのがその認定番号^^;

"認定番号 1015"

私たちは太鼓屋なので、ごろ合わせの数字として"1015" という数字を"たいこ"と呼ばせて事あるごとに使っています(^^) わが社の太鼓運搬ハイエースのナンバーも、もちろん 1015 番です! これは偶然なのでしょうか? はたまた運命だったのでしょうか!? そんな小さな奇跡が起こった愛知ブランド認定式でございました。



認定式が終わり喜びの1数

おやじのつぶやき

いつも太鼓店新聞をご購読いただき有難う ございます。さて、今年は三浦太鼓店にとっても、 おやじにとっても特別な年!三浦太鼓店にとっては 創業 150年、おやじにとてはこの 6月で環暦! 一般的には定年の年を迎えます。まだまだ若い つもりですが、冷静に考えてみると体のあちら こちらに老いを感じることがありますヽ(・∀・)ノ そんな中で行われた周年事業の50km ウォーキング、 主催者として完歩しなくてはという思いと、 7代目となる?10歳の孫には負けられないという 思いで歩きました。正直、孫は途中でリタイヤ するものだと思っていたのですが、なんと歩き切り ました。暗くなって最後に6代目と一緒にゴール した時は思わず目に浮かぶものがありました。 三浦太鼓店は200年に向けて新たなスタートを 切りました。

編寫

これからも皆さんの応援よろしくお願いします。

こんにちは!慶さんです(^_^)

外はだいぶ暖かくなってきましたが、まだ少し 肌寒い日もありますね(*_*)

皆さま体調管理には気を付けて下さいね!

さて話は唐突に変わりますが、なんと! 私、先日パパになりました(^O^)! 2月19日に第一子になります女の子が産まれました。名前は優しい芽と書いて朝倉優芽(ゆめ)と言います! 子育ては大変ですが、新米パパ・ママと娘の3人で頑張っていきたいと思います。

早速、親バカ全開ですが子供の為にも ガンバって仕事に励みたいと思います!!

新着&イベント情報

2015年5月17日(日) 彩雲打奏ななしき LIVE in 岡崎 CAM HALL



1月 18 日に東京六本木での LIVE を大成功に収めた "ななしき"。待望の岡崎での LIVE が決定! お見逃しなく!

【会場】岡崎 CAM HALL

【チケット】3.000 円 + ワント リンク 500 円

【時間】1st 15:00 open/ 15:30 start

2nd 19:00 open/ 19:30 start

【お問合せ】ななしきプロジェクト

TEL:03-6322-8352

2015年5月4日 響/輪-おとのわ- vol.1



東京を拠点に活動している "鷹・TAKA・"主催のイベント。 関東や愛知から計 5 チーム の実力派チームが集結! 今回、三浦太鼓店も出店という 形で参加させていただきます! 是非、足をお運びください(^_^)

【会場】なかの ZERO 小ホール 東京都中野区中野 2-9-7

【チケット】大人 2,500 円、中学生以下 1,000 円

【時間】開場 13 時/ 開演 13 時 30 分(16 時終演予定)

【お問合せ】鷹-TAKA-事務局 TEL:090-5557-0339

Mail: w.s-taka@outlook.com

<購読無料>

この新聞は不定期で発行しております。 購読ご希望の方は HP の三浦太鼓店 新聞請求フォームからご請求ください。

URLhttp://www.taikoya.net/sinbun.html

発行責任者:朝倉慶介 三浦史帆

〒444-0072 岡崎市六供町杉本 32-2

慶応元年創業

株式会社

三浦太鼓右

TEL(0564)21-2271 FAX(0564)21-2272

E-mail info@taikoya.net

URL http://www.taikoya.net/

HP, SNS#86











